



子宮頸がん と HPV ワクチン



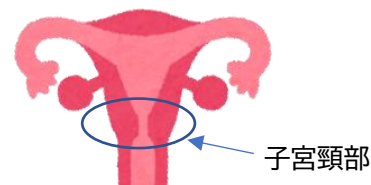
子宮頸がんは、ワクチンで予防できるがんです。

予防接種を受けるとともに、定期的に子宮がん検診を受診し、早期発見・早期治療に努めましょう。

子宮頸がんとは

女性の子宮頸部にできるがんのことです。子宮は、胎児を育てる器官で、子宮頸部は、その入り口部分のことを言います。患者は、20 歳代から上昇し 40 歳代でピークを迎えます。

早期に発見されれば、治療により比較的治癒しやすいがんとされています。



原因は

子宮頸がんの発生には、ヒトパピローマウイルス（HPV）がかかわっていることがわかっています。HPV は性行為を介して感染し、数年～数十年かけて子宮頸がんを発症させます。また、HPV は男女問わず感染する可能性があるウイルスです。HPV が原因で発症する子宮頸がん以外のがんとして、中咽頭がんや陰茎がん、肛門がんなどがあります。

予防は



① HPV ワクチン接種

小学校 6 年～高校 1 年相当の女子は、予防接種法に基づく定期接種として、公費により HPV ワクチンを接種することができます。現在、公費で受けられる HPV ワクチンは 3 種類（2 価ワクチン（サーバリックス）、4 価ワクチン（ガーダシル）、9 価ワクチン（シルガード 9））あり、ワクチンの種類によって予防できる HPV の種類に違いがあります。どのワクチンでも、一定の間隔をあけて、同じ種類のワクチンを合計 2 回または 3 回接種する必要があるため、一般的な接種スケジュールを完了するまで約 6 か月かかります。

★公費による接種期間が延長されました★

対象者：1997 年 4 月 2 日～2009 年 4 月 1 日生まれの女子で、

2022 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日までに HPV ワクチンを 1 回以上接種した方

期 間：2025 年 3 月 31 日から 1 年間

② 子宮頸がん検診の定期的な受診

20 歳以上の女性は、2 年に 1 回、子宮頸がん検診を受けることが推奨されています。一般的に、子宮頸部の細胞を採取して、細胞に何らかの異常がないか検査する「子宮頸部細胞診」を行います。検診を受けられる場所や費用など、詳細についてはお住まいの市区町村にお問い合わせください。



○保健室からのお知らせ！

楽しく学べるクイズを設定しました(2025 年限定 ver.です)。ぜひチャレンジしてください。

【大学のアカウント・PW でログインしてください】

[國學院大學 女子学生の皆さんへ 知っておきたい「子宮頸がんワクチン」クイズ\[2025.01 改訂\]](#)

<子宮頸がんについて>

公益社団法人 日本産科婦人科学会 HP 子宮頸がん

https://www.jsog.or.jp/modules/diseases/index.php?content_id=10

<HPV ワクチンについて>

厚生労働省 HP

[ヒトパピローマウイルス感染症～子宮頸がん（子宮けいがん）と HPV ワクチン～ | 厚生労働省](#)